

はじめに

「長野県まちづくり・ボランティアフォーラム 2022」は、12月3日から4日の2日間、佐久大学の全面協力をいただいて開幕します。

このフォーラムは、昭和51年にスタートした「第1回長野県ボランティアリーダー研修会」を源流とし、多様な地域、多様な世代、多様な肩書の人々が一人のボランティアの立場で集い・学び・交流する場として引き継がれてきました。

昨年度から、社会教育と地域福祉がもっとつながることを目指し、「まちづくりボランティアフォーラム」として学びを深めてきました。

今、地域が直面する課題は、人口減少や少子高齢化、相対的貧困の広がりに加えて感染症の影響、世界情勢の影響など枚挙にいとまがありません。

一方で、私たちの地域には、先人たちが、時代ごとに直面する課題に翻弄されながらも、学びあい、支えあい、つながりあいながら日々の暮らしを整え、豊かな地域づくりに取り組んできた歴史が刻まれています。

そこで、「”あい”あふれる豊かな暮らしを信州から発信しよう！」がテーマになりました。

学びあい、支えあい、つながりあいをキーワードに、信州の自然と風土のなかで築きあってきた「豊かな暮らし」を発信していきましょう。

また、このフォーラムは、2023年6月に開催される日本地域福祉学会長野大会のプレ大会としても位置付けられています。ボランティア、地域活動実践者、社会教育実践者、福祉専門職、福祉の学生や研究者が、肩書をこえて1生活者の視点から「ごちゃまぜ」で学び、重層的支援体制づくりにつながる「ごちゃまぜ」の実践が広がることを期待するものです。

準備にあたっては、地元、佐久ブロック社会福祉協議会と地元ボランティアリーダーの皆様にも多大なご協力をいただいたことに心から感謝いたします。

また、感染症対策によるプログラム変更も含め、様々な課題を克服しながら開催に漕ぎつけた実行委員の支え合いの力を自画自賛しあい、フォーラムをスタートしたいと思います。

それでは、行ってらっしゃい！

長野県まちづくり・ボランティアフォーラム 2022 実行委員会

はじめに

「長野県まちづくり・ボランティアフォーラム 2022」が、この12月3日の午後から4日にわたって、開催する運びとなりました。昨年度は、COVID-19により完全オンラインによる開催でしたが、今回も残念ながらオンラインによる開催となりました。対面での実施は叶いませんでしたが、オンラインの利点を活かし、県内外の多くの方々の参加が臨めるのではないのでしょうか。

サブタイトルは、「あい あふれる豊かな暮らしを発信しよう！」です。主催は社会福祉法人長野県社会福祉協議会 長野県まちづくり・ボランティアフォーラム実行委員会ですが、共催として、佐久大学、長野県生涯学習センター、長野県社会教育連絡協議会佐久ブロック市町村社会福祉協議会、そして、2023年に開催される地域福祉学会のプレイベントの意味も込めて、2023地域福祉学会長野大会実行委員会との共催です。多くの機関や人々の協力のもと、佐久大学キャンパスをオンライン配信会場として開催されます。

長野県は、住民活動やボランティア活動、さらには社会教育活動の歴史を作ってきた地域です。若者たちは農作業などの日中の仕事の後には集い、多くの書物に触れ、論語や哲学書などにも広い学びを求めていた歴史があります。また、ヘルパー制度が最初に生まれた地域であり、保健指導員活動も先駆けて進められ、地域住民の力、活動に支えられてきた地域です。このことはとりもなおさず、互いに助け合うことによって生活を豊かなものにし、助け合うことの必要性が早くから意識されていたということでしょう。

時代の変化により様々に社会制度や施策が進められ、公的なサービスも生まれていますが、より豊かな暮らしを実現するためには、それをどう活かすかが重要であり、そのための住民意識や力こそ、そこには重要となりましょう。

改めて、長野県のまちづくり・ボランティアの文化を繋ぐべく一緒に交流し、学びの時としましょう。

佐久大学 学長 堀内 ふき

長野県 まちづくり・ボランティア フォーラム2022

あい あふれる豊かな暮らしを発信しよう!

参加
無料

1st
Day

12月3日(土)
13:30-17:00

会場+オンライン

第1部

地域力の源を知ろう!

信州の豊かな暮らしを支えている住民活動やボランティア活動を通じ、改めて、その活動の意味を考え、ひと・地域を動かす力や文化とは何かを問いかけていきます。

第2部

佐久大学からこんにちは —地域と紡ぐヒューマンケア—

地域と共に、地域に求められるヒューマンケアを担う人材を養成していけるのか、研究・教育・実践拠点である大学と地域のつながり方について展望していきます。

ナイトセッション

会場：農村保健研修センター

信州の地域福祉のあゆみと、 未来へ向けたエール

時代の変化に合わせて取り組んできた地域福祉の歴史と思いを発信。

展示
企画

フォーラム
2日間

- 地域のボランティア活動のパネル紹介と情報提供コーナー
- 地域防災関係の取り組み展示

参加申し込み
・
お問い合わせ

- 申込フォーム <https://forms.gle/VfgDHwJN7NCW2gRYA>
- 事務局 長野県社協 まちづくりボランティアセンター
- 電話 026-226-1882
- メール vcenter@nsyakyo.or.jp



こちらから!

開催
日程

2022
12/3(土) 13:30-17:00
12/4(日) 9:30-13:00

会場

佐久大学キャンパス
(〒385-0022 長野県佐久市岩村田 2384)

オンライン同時配信

2nd
Day

12月4日(日) 9:30-13:00

6つの分科会

会場分科会3つ・オンライン3つ

地域の多様な活動、ボランティア活動の歩みと思いを知り、共に語ります。豊かな暮らしの姿を見据え、協働していく学びと実践を分科会テーマごとに深め、発信します。

※分科会詳細・最新情報は、ホームページに掲載します。

↳ www.nsyakyo.or.jp

まとめセッション

2日間全体の振り返りを通じ「あい」あふれる豊かな暮らしを、実践地から発信します。

12月4日（日）【分科会】まちづくりボランティアフォーラム2022

佐久大学会場

〈分科会 ①〉 支えあい・助けあいを地域に返そう！

※キーワード：住民主体/支え合い・助け合い/
地域包括ケアシステム

〈概要〉

お金がないと助けあいはできないのか？
仕組みがたくさんあると「支えあいが進んでいる地域」なのか？本当の住民主体ってなんだ！？
(ここだけだらけの話)参加者の皆さんと、ワイワイガヤガヤと話し考えていきます。

〈分科会 ②〉 地域における学びあいを地域でつなごう

※キーワード：社会教育と福祉教育/住民自治/
地域の学び

〈概要〉

社会教育と福祉教育との協働により、人間力を育む
取り組みを多世代へ広げていくことへの期待や暮らしへの影響を事例を通じ紐解いていきます。これからのまちづくりへの学びとは何かを発信します。
佐久地域の活動や取り組みも紹介します。

〈分科会 ③〉 中山間地域の豊かな支えあいの種を見つけよう(活動見本市)

※キーワード：中山間地域の豊かさ
多様な地域活動の知恵と工夫/活動紹介

〈概要〉

地域産業の活性化やまちづくり、支え合いの活動など、地域の実践者より、その活動を紹介します。多様化する地域課題に取り組む為の知恵や工夫など活動の種をみだしていきます。

オンライン (大学内でも視聴できます)

〈分科会 ④〉 企業と地域が連携した SDGSの取り組みを進めよう

※キーワード：企業のSDGS活動/地域との連携
企業と非営利組織

〈概要〉

防災、環境、子ども若者支援など、広域で活動する企業のSDGs活動と地域のボランティア、NPO、社協等が協働して支えあいの地域を創りたい思いを持ち寄り、企業と地域連繋を進めていきます。

〈分科会 ⑤〉 未来への期待を描く、 こども・若者プロジェクト

※キーワード：子ども・若者支援/
関係機関の協働/継続的・横断的なかかわり

〈概要〉

社会的養護出身の若者たちは、社会に出てお金、仕事、住まい、孤立など困難を抱えがち…
未来ある子ども若者を応援するため、地域のいろいろな人たちのアイあふれる取り組みを共に学びましょう。

〈分科会 ⑥〉 私(アイ)らしいエンディングを迎えるために

※キーワード：高齢化社会の到来/身寄りの問題
成年後見制度

〈概要〉

私らしいエンディングを迎えるために、どんな準備をして、どんなつながりをもって、どんな仕組みを使いたいか「支える人」も「支えられる人」も私(アイ)の問題として一緒に考えましょう。

〈分科会 ⑦〉 “地域とともに” 災害コミュニティソーシャルワークの展開を

※キーワード：創造的復興/災害ケースマネジメント
災害ボランティアセンター・サテライト(現地拠点)

〈概要〉

災害ボランティアセンターのサテライトを設置し、住民とともに地域力・住民力を活かした運営をしていくことを通し、復興に向けた地域の見守り体制や復興のまちづくりへとつなげていく機能を考えます。

長野県まちづくり



2日間
開催

【会場 展示企画】

〈展示〉佐久大学の縁側コーナー ～アイデアあふれる活動紹介～

★地域のボランティア活動団体等パネル展示
佐久ブロックの多様な地域の活動団体や取り組みを紹介します。

★信州未来アイデアコンテスト作品紹介
高校生や大学生が、福祉ニーズに対し自分たちの学びやスキルを活かして取り組みました。
その活動紹介映像等をご覧ください。

〈展示〉シン・ボウサイクンレン

防災減災への取り組み、情報提示するとともに、これからの防災について発信します。

日頃の備えや防災について考える機会や話題、様々な取り組みを紹介します。



長野県まちづくり・ボランティアフォーラム 2022

開催概要

◆大会テーマ

「あい」あふれる豊かな暮らしを発信しよう！

1 趣 旨

① 地域の実践現状より 地域福祉・社会教育の価値の発信

地域活動や自治活動、ボランティアな活動が意味する価値について振り返る機会とし、分野は異なっても、様々な活動から共有された物語にある「学び（気づき）」⇒「想い」に変わり⇒「共感」が生まれ⇒「行動」に移るプロセスを大切にしながら協働する土壌を広げていきます。

② 信州の地域の歩みより、地域力を未来へつなぐ形へ

日本の歴史、信州の地域の歩みから、地域の持つ大きな力をボランティア・地域活動、住民自治の在り方や価値から捉え、持続可能な未来を描いていきます。信州の未来の暮らしの姿が生き生きと豊かにするにはどうしたらよいのかを問い、互いに語りあう場としていきます。

2 主 催 社会福祉法人長野県社会福祉協議会

長野県まちづくり・ボランティアフォーラム実行委員会

3 共 催 学校法人佐久学園 佐久大学/長野県社会教育委員連絡協議会/

長野県生涯学習推進センター/佐久ブロック市町村社会福祉協議会/

2023 地域福祉学会長野大会実行委員会

5 日 時 2022 年 12 月 3 日（土）13 時 30 分から 19 時

12 月 4 日（日）9 時 30 分から 13 時

6 会 場 佐久大学（メイン会場は参加者参集とオンライン配信）

7 参加対象

- (1) ボランティア・地域活動に関わる方
- (2) 地域の課題解決に取り組む方（NPO 法人、社会福祉法人、企業等）
- (3) 地域の活性化や地域おこしに取り組む方
- (4) 地域の自治活動等に取り組む方（自治会役員等）
- (5) 社会教育や公民館活動に関わる方（社会教育委員、公民館関係者等）
- (6) こうした取り組みに興味・関心のある方
- (7) 行政職員（地域福祉、高齢者支援、障がい者支援、子育て支援、社会教育、生涯学習、公民館、都市まちづくり、文化財、地域振興、産業振興、観光振興、住民自治組織支地域おこし協力隊、などの担当者 等）
- (8) 教職員（小・中・高・特別支援学級、大学・短大・専門学校 等）
- (9) 社会福祉協議会（ボランティアコーディネーター、生活支援コーディネーター、地域福祉コーディネーター、福祉活動専門員 等）